

植苗小中学校保護者の皆様へ

植苗小中学校長 佐藤 通隆

登下校に支障があると判断されるクマ出没の情報を把握した場合の対応について

標記の件に関する学校の基本的な考え方について、以下のとおりまとめましたので、お知らせします。何卒、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

記

1 基本的な考え方

- (1) 被害に遭わないための安全確保を最優先に対応を検討する。
- (2) できる限り教育活動の継続を図る。

2 登下校に支障があると判断される情報を把握した場合の子どもの対応について

- (1) 屋内にいた（登校前や下校前等）場合

①安全（具体的な情報）が確認されるまで、自宅や学校で待機する。

※「家庭事情等でやむを得ず登校させたい」等、ご相談がある場合は、学校にお知らせください。その時点での状況を踏まえ、対応を個別に判断します。

※児童生徒が在校している場合は、保護者による引き取りを依頼する場合があります。

- (2) 屋外にいた（登下校途中等）場合

①登下校中の場合は、学校と自宅の近い方に避難する。

②付近に避難を受け入れてもらえる施設（SOSの家や公共施設等）がある場合は、避難させてもらう。

※大声を出したり、急に走って逃げたりしない。

- (3) スクールバスの場合

①登下校便運行開始前の場合は、安全確保を最優先に運行の可否を判断する。

②登校便運行時は、安全を確保しながら運行し、全員乗車させて学校に向かう（遅延の場合あり）。

③下校便運行時は、安全を確保しながら運行し、乗車中の生徒を学校に戻す。

3 学校の対応

- (1) 情報提供

登下校に支障があると判断される情報を把握した場合、可能な限り、学校の対応方針（登校見合わせ等）を『さくら連絡網』でお知らせします。しかし、十分な対応ができるとは限りません。学校より先に情報を把握した場合は、安全が確保されるまで、登校を控える等、安全確保を最優先に対応願います。

※登校再開等の学校の対応に関する連絡も『さくら連絡網』でお知らせします。

- (2) 関係機関からの情報をもとに警戒期間を設ける場合は、以下のとおり対応します。

①自転車通学の一時見合わせ

②状況に応じた児童生徒の登下校時間帯の教職員の見守りの実施。

※徒歩通学の児童生徒は午前8:00以降に学校に到着するように登校することを依頼。

③徒歩通学児童生徒については、可能な範囲での各家庭での登下校の送迎を依頼。

④スクールバス登下校生徒については、可能な範囲での各家庭での見送りや出迎えを依頼。

⑤放課後活動については、各家庭の協力を得た送迎等、安全を確保した上で実施。

⑥放課後児童クラブ利用者については、施設移動時に教職員の見守りを実施。

⑦下校後の外出については十分注意して判断するように子どもたちに指導。

※登下校についての相談ある場合は、遠慮せず学校までお知らせください。

4 その他

Jアラート等により飛翔体の発射情報を把握した場合等も、上記対応に準じた対応となります。